

「3D ツーリングムービープラン」

ちくたつく：熊澤優華 菊島大成 平理利子 竹崎勇太

「ちくたつく」というチームで大学生観光まちづくりコンテストに参加した。テーマは、山梨県の富士河口湖町及び笛吹市の2つの地域が活性化するプランの提案である。

私達はバイクライダーに注目し、「3D ツーリングムービープラン」というプランを提案した。このプランはバイクライダーに3Dカメラを貸し出すことで、両地域の自然や自分の走る姿を撮影し宿泊先でご当地グルメを堪能しながら撮影した動画を見ることができるといふ宿泊プランである。また、撮影した映像や地域の情報を共有できるバイクツーリング情報サイトを開設することにより、新たなライダーの獲得につながると考えた。バイクライダーに注目した理由として、1.地域の課題を解決できる、2.バイク市場の現状を見て、両地域において集客力や収益面においての効果が期待できると考えたからである。1.の地域の課題を解決できるという点においては、両地域の課題として①日本人観光客の低下、②宿泊者数の低下があげられていた。①に関しては日本にいるバイクライダーのほとんどが日本人であることから、課題を解決できると考えた。②に関しては、現在はバイクライダーのツーリングの特徴として、日帰りツーリングが多く宿泊ツーリングは少ないが、将来的に見れば宿泊ツーリングの方がニーズがあるということが分かったため課題を解決することが出来ると考えた。2.のバイク市場の現状からバイクライダーが好む要素が両地域に多くあるのにも関わらずほとんどが訪れていない状況であること。一方で日本のバイクライダーの数が年々増加している状況であること。更に、両地域からバイクライダーへのアプローチが全くないことから、新たにアプローチをしていくことで新市場の開拓に繋がり集客力や収益面においての効果期待できるのではないかと考えた。

以上が研究概要であり、この結果、予選敗退上位者に与えられる「ポスターセッション」での発表をさせていただいた。